

取扱説明書



肥料散布機手押し式 60L

注文コード: 45852767

このたびは、肥料散布機手押し式60Lをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

危険 この表示内容を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が切迫して想定される内容をしめしています。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

危険

- 運転中は可動部には手を触れないでください。大変危険です。
- 手や足が駆動部に触れないように充分注意してください。
- 作業の能率や安全のために、使用説明に従って、各部品がしっかりと取付けられているか確認してください。
- 作業場所には作業関係者以外は近付けないでください。特にお子様には注意してください。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後は、すぐに取外すようにしてください。

警告

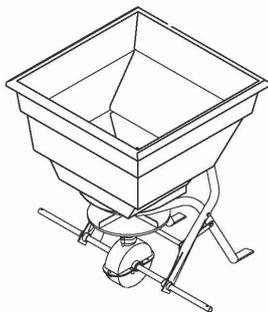
- 散布作業時は必ず防塵マスク、手袋、防塵メガネを着用してください。散布物によっては、人体に入り想定外の体調不良を引き起こすおそれがあり大変危険です。
- 本機に人、動物、他の散布物以外の物を絶対に乗せないでください。
- 積載肥料などは機械の最大積荷重量を超えないでください。
- 散布作業をされる付近に、お子様や妊婦がいない事を確認の上、使用してください。散布物によっては想定外の体調不良を招くおそれがあり大変危険です。
- 散布作業後は、身体に付着した散布物を綺麗に払い落とし、衣服は交換してください。
- 小さなお子様、動物などは散布機のそばで遊ばせたり、登らせたりしないでください。

注意

- ご使用前に本体各部のネジ、ナット、レバー、ワイヤーなどの緩み、損傷がないか点検してください。
- 製品は大切に扱ってください。誤って落としたり、ぶつけたりした場合は、異常の有無を確認してください。
- 風雨の強い日に肥料、除草剤、種等は散布しないでください。本機の故障の原因になりますし、近隣の圃場にも飛散します。
- ご使用中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いた時には、直ちに使用を中止してください。
- 散布機本体を車輻に積み下ろす時は十分に注意してください。
- 散布機本体を運搬車などの車輻で牽引しないでください。
- 長期間直射日光があたる場所に放置しないでください。
- 整備点検、部品交換の際は、安全な場所で行ってください。

2 各部の名称

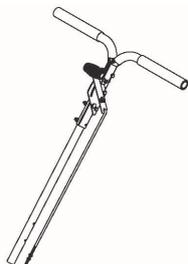
フレームアセンブリー式



車輪×2



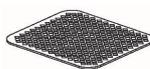
ハンドルアセンブリー式



レインカバー×1



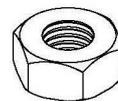
網カバー×1



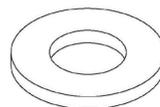
車輪エンドキャップ×2



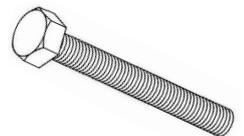
ロックナット(M5)×1



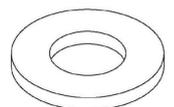
金属ワッシャー×1



六角ボルト(M5×45)×1



ナイロンワッシャー×4



仕様 ※ 下記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

ホッパー容量	60リットル
ホッパー色	黒色
散布面積最大	約3.0~3.6m ²
タイヤ外径	Φ31cm
タイヤ圧	出荷時空気圧150kPa(最大170kPa)
本体サイズ	(長さ)1060×(幅)550×(高さ)800mm
本体重量	11.5kg

3 組立方法

(1) 左車輪取付け

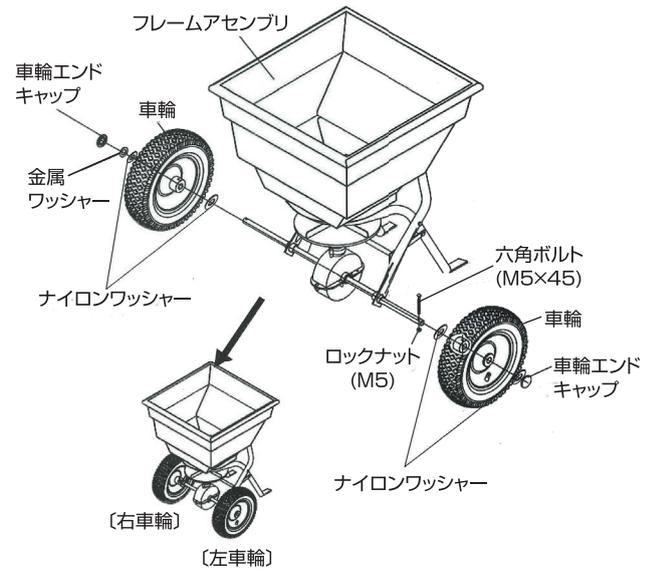
- ① 車軸左側(車輪取付け穴のある側)に付属のナイロンワッシャーを1枚通した後、左車輪(左右共通)を六角ボルト(M5×45)とロックナット(M5)で車軸左側にしっかり取付けます。

(2) 右車輪取付け

- ① 次に車軸右側(車輪取付け穴の無い側)に付属のナイロンワッシャーを1枚通し、右車輪(左右共通)を車軸右側に挿入します。
(右車輪は、車軸に固定されず空回りします。)

(3) 左右車輪エンドキャップ取付け

- ① 上記(1)(2)の手順で左右の車輪が取付いた状態で、車軸の飛び出しが左右同じになるように調整します。出過ぎる側を木製(ゴム製)ハンマーで軽くたたいて調整します。
 - ② 左車輪の外側に付属のナイロンワッシャーを1枚通した後に車輪エンドキャップ(左右共通)を木製(ゴム製)ハンマーで軽くたたいて押し込みます。
 - ③ 右車輪の外側に付属のナイロンワッシャーと金属ワッシャーを1枚ずつ入れた後に車輪エンドキャップ(左右共通)を木製(ゴム製)ハンマーで軽くたたいて押し込みます。
- ※ 金属ワッシャーは右車輪(空転側)のみに装着するため1ヶ付属しています。



△ 注意

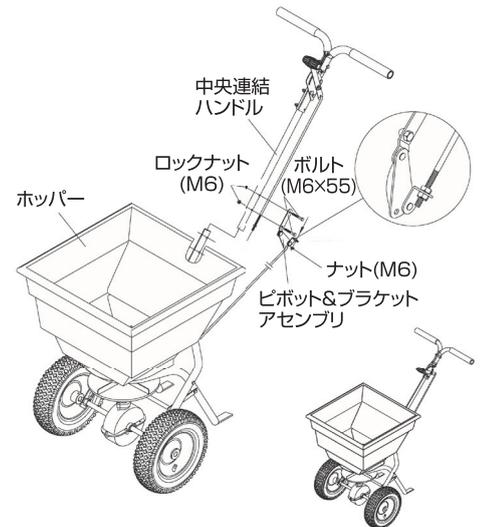
- 車輪エンドキャップの内側には車軸に喰い込む鋭い歯が付いていますので、取扱いに注意してください。

(4) ハンドルアセンブリ取付け

- ① ハンドルアセンブリの中央連結ハンドルをホッパー後方のフレームアセンブリに差込みます。その際ピボット&ブラケットアセンブリを取付けている六角ボルト(M6×55)とロックナット(M6)を一旦取外し、前述の中央連結ハンドルを差込んだ後に共締めします。
- ② 制御棒の先端の六角ナットを1つ取外し、ピボット&ブラケットアセンブリの穴に差込み取外した六角ナットで締め込みます。

△ 注意

- ボルトとロックナットは確実に締め付け、動きの点検をしてください。
- ボルトとナットは締めすぎると変形し、動きが鈍くなりますので注意してください。

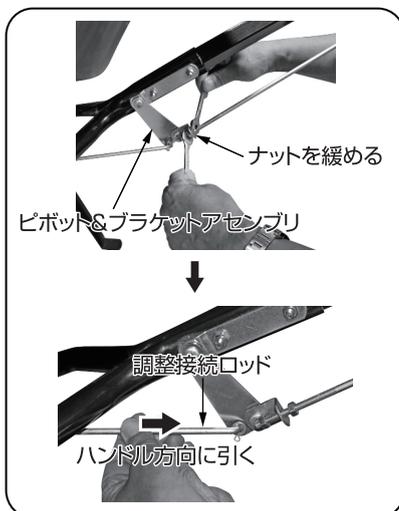


(5) ホッパー吐出穴の開度調整

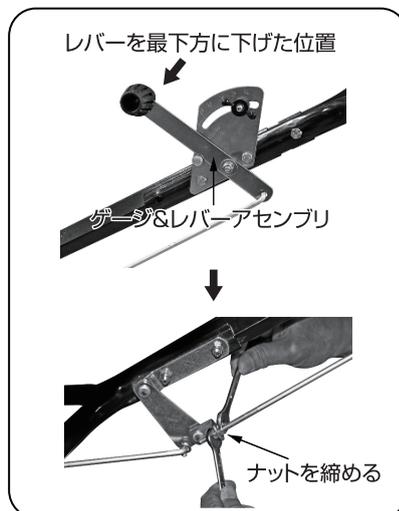
上記(4)-②で締め込んだナットの位置でホッパー下部の吐出穴の開度を調整する調整プレートの位置を調整します。

- ① ナットを緩めて調節接続ロッドをハンドル側手前に止まるまで引いた状態が、吐出穴全開の位置です。(図A)
- ② 吐出穴全閉の位置で中央連結ハンドル上部のゲージ&レバーアセンブリのレバーを最下方に下げた位置で、最初緩めたナット2つを締め込み固定します。(図B)
- ③ レバー最下方位置でホッパー吐出穴は全閉の状態です。(図C)
- ④ レバー最上方位置でホッパー吐出穴は全開の状態です。(図D)

(図 A)



(図 B)



(図 C)



(図 D)



4 使用方法

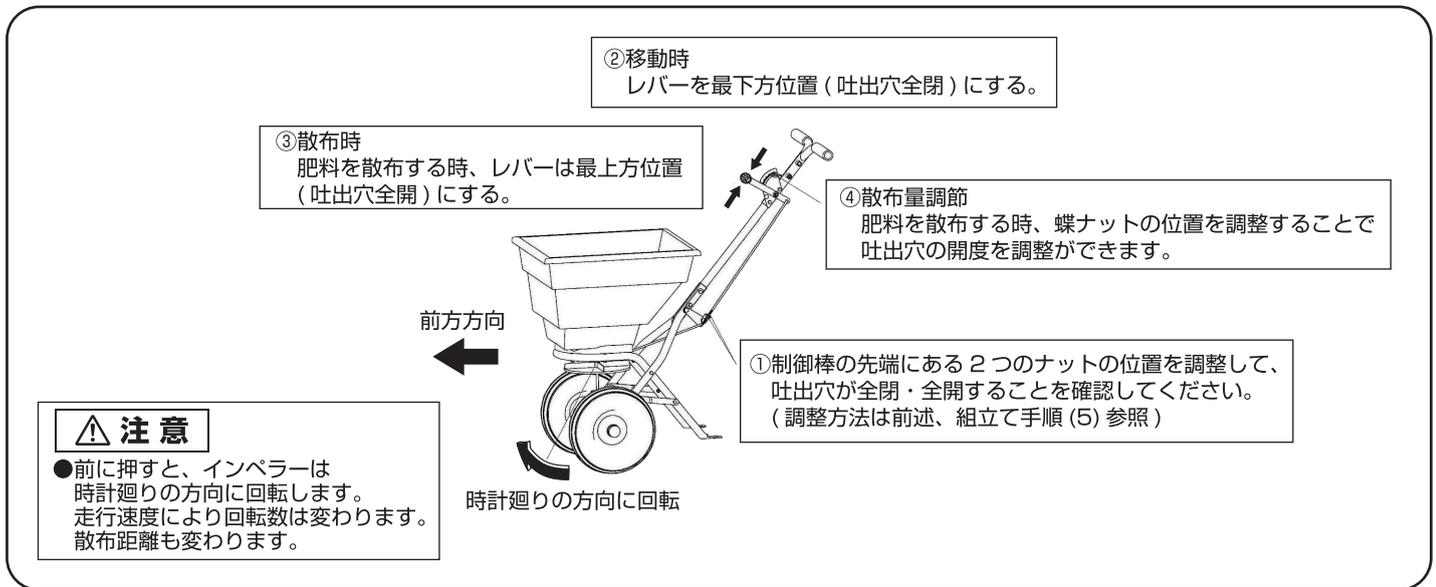
前記、組立て手順を全て完了しますとゲージ&レバーアセンブリのレバーが最下方位置でホッパー下部の吐出穴(3つ穴)が全閉状態、レバーが最上方位置で全開状態となっています。

散布材に応じて、ホッパー下部の吐出穴(3つ穴)の開度調整を行ってください。ゲージ&レバーアセンブリの刻印目盛りは目安です。

実際に散布しながら最適値(吐出穴開度)を探してください。最適値が決まりましたら、ゲージ&レバーアセンブリについている蝶ナットを

移動させてレバースライド幅を決定します。後は、散布材が同じであれば蝶ナット位置までレバーをスライドすることで、設定した開度で散布いただけます。

※ 実際使用の際には、散布しながら最適値(吐出穴開度)を調整してください。



注意

- ①散布する物は、粒(つぶ)状の乾燥した肥料や土壌改良剤が適しています。また、粉状よりも粒状のものが最適です。土壌改良剤として石灰を散布する場合は乾燥していても比重が大きくホッパーの底で固まり散布ができませんので注意してください。万が一、詰まった場合は柔らかいゴム製ヘラや棒の先に布を巻いたもので、本体に傷が付かない様に吐出口などを掃除してください。
 - ②散布物は、ホッパーに入れる前に石やゴミなどを確実に取り除いておいてください。
 - ③使用条件(粒の大きさ、含水量、走行スピードなど)により散布幅や散布量は変わります。散布量を確認しながら調整してください。
- ※ 散布材の外袋に記載の説明書・注意事項をよく読んで、定められた使用方法・使用量を厳守してください。

5 使用後の注意

- ①各部のネジの緩みや部品の欠損有無を確認します。
 - ②タンク内、外部の清掃をします。
 - ③清掃後は、水分を拭きとり乾燥させた後、屋内で直射日光のあたらない、湿気の少ない場所に保管してください。
- ※ 清掃する時にアルコールやシンナー、ベンジン等の有機溶剤を使わないでください。
汚れのひどい時は中性剤を少量お使いください。
→有機溶剤を使うと表面が変質することがあります。
- ※ 子供の手の届かない場所に保管してください。
- ※ 散布作業終了時毎に、各部材(特にスチール部品)に防錆剤スプレーを吹きかけメンテナンスを実施してください。特に融雪剤や塩分を含んだ散布物を撒かれた後のお手入れは、防錆スプレーを満遍なく吹き付け、乾燥したウエスでふき取ってから保管してください。